

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	以前に比べて戸外外出が減っている。(身体的な低下)	少数に分けて、外出をする。天気・車の事を考えて、月二回は実行	10月～コスモス見学、ドライブ(御津方面) 11月～菊花展、かかしまつり、紅葉見学 12月～買い物ツアー(近くの店) 1月～カンファレンスでその都度見当する。	6ヶ月
2				以后、遠方、その他は家族さんと相談する。	ヶ月
3	38	職員の業務が忙しく、ゆったりと利用者さんの話し、希望を聞く時間が以前に比べ取りにくい	利用者さんの様子を見て、話しに傾聴する。時間をつくる。	急ぐ時は、東の廊下の椅子に座り1対1で傾聴する。喫茶時(朝、昼)15分程度、隣に座り、傾聴する。食事話しを傾聴する。	6ヶ月
4	30	家族さんがホームに医療面でもまかされるようになり、よくなった面もあるが、ターミナルの問題が増加。	往診の様子等、家族さんに丁寧に話す。緊急時の対応について一人一人、話し合う。(家族さんとホーム、職員)	・往診時の様子を連絡する。(来迎時) ・緊急時の対応は一人一人、家族さんと相談の上、一人一人のマニュアルを作成する。 ・ターミナルの件	6ヶ月
5		毎日、利用者さんが食事をされている。献立を送る。 課題: どんな食事をしているのか、家族さんに知って頂く。	グループホームの食事を家族にも知ってもらう。	・来迎時、昼どき、可能な限り、利用者さんと面会人で食事をしてもらう。 ・一緒に食事して感想を聞く。	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。